



登小だより

皐月号



登立小HP

文責 校長

満ち溢れるエネルギー

五月も半ばとなり、日中は汗ばむ季節となりました。学校では五月二十五日(日)の運動会に於いて、のびっ子が動き出しています。教室や運動場から「いち・にい・さん」「ソーレ」と元気な掛け声が聞こえてきます。活気に満ちた登立小です。先日は代表委員会が開かれ、運動会スローガンの検討が行われました。のびっ子一人一人の期待が込められた素敵なスローガンが出来上がりました。先に開催された子供会議(児童総会)に続き、学校生活の中で目標を明確にしながら進むのびっ子たちです。みんな笑顔大作戦のミッション「元氣をつくり出す」ことにおかたて、レジリエンスを高めながら学校生活を送っています。その姿は雄々しく映ります。願いは、運動会当日の快晴です。晴天の下での自信に満ち溢れたのびっ子一人一人の自己表現の時間を準備してあげたいと思います。運動会に費やす時間とつぎ込む力はとても大きなものがあります。その成果が必ず子供たちの力を高めます。皆さま、ご支援よろしくお願いいたします。

レジリエンスを高める取組を
学級で、全校で進めています。



運動会スローガンを職員室でプレゼンする6年生

令和7年度 運動会スローガン

心を燃やせ!

あきらめないで 最後まで走りぬけ、
なんでもかんでも全力でチャレンジ!



5月7日の代表委員会で決定しました。

歯科保健のすすめ

歯科検診がありました。歯科保健はむし歯の予防だけでなく、病気の予防、生活習慣の改善、そして学習力、学力にも関わる大切な分野です。日常生活における習慣の影響が大きく関わります。本校では「むし歯ゼロ」を目指して、予防の推進と治療の勧告を進めています。昨年度は、むし歯の保有率が31.1%でした。治療率は88.0%でした。目標は保有率0%、治療100%達成です。ご家庭におかれても歯科保健への関心を高めていただき、協働で子供たちの健康の保持増進を図りましょう。歯科検診の結果については、今後ご家庭にお知らせいたします。



学校歯科医の壽永先生に丁寧に検診いただきました

のびっ子会も啓発活動を進めています



昼休みのブラッシング活動(保健委員会)

自己肯定感と自己有用感を高める取組を進めています。

取組のねらいは「幸福度を上げる」ことです。「自分には価値がある」「自分は大切な存在だ」「自分は他者や社会にとって役に立っている」「自分の存在には意味がある」という感覚をのびっ子たちに抱かせたいと考えます。現状は約9割の子供たちが高い自己評価をしています。「選択のある学校生活」「高い相手意識、人権意識をもった言動」の推進により、のびっ子の学校生活をWell-beingの状態に高めるといいます。「頼る・頼られる」「選ぶ・選べる」「優しさの実感」を伴う学習と生活を積み重ねていきたいと考えます。

幸福度を上げる～Well-being(「よい」+「状態」を創る)

世界の幸福度
ランキング評価項目

※持続可能な開発ソリューション
ネットワーク(国連)の調査結果
より引用

- ◆一人当たり国内総生産(GDP)・・・高い
- ◆社会保障制度などの社会的支援・・・低い
- ◆健康寿命(健康)・・・高い
- ◆人生の自由度(人生選択の自由)・・・低い
- ◆他者への寛容さ・・・低い
- ◆国への信頼度・・・高いほう

※主観的満足度が低い日本

※頼れるものがなく、選択の自由がなく、人にやさしくない

幸福度を上げる

- ・「頼る・頼られる」ことで得る幸福
- ・「選ぶ・選べる」ことで得る幸福
- ・「優しさ」を感じることで得る幸福

本校の教育支援の視点
自己肯定感・自己有用感
選択のある生活
相手意識・人権意識

くまなびの日

ご家族で一緒に休める環境整備が進められています。その取組の一つとして「くまなびの日」が設定されました。「熊本」と「学び」を組み合わせた熊本県発の新しい学び方です。今回、上天草市教育委員会においても、「くまなびの日」が導入されました。ご家庭で校外で体験的な学習活動を行うとき、欠席とはせず「出席停止・忌引等」と同じ扱いとなります。保護者の皆様の休暇に合わせて届け出をし、年に3日まで取得することができます。

◇取得の7日前までに学校へ届け出る必要があります。

◇取得することで受けられない授業内容は、各自の自習となります。

◇学校行事など、取得することができない日(期間)があります。

「くまなびの日」届け出の流れ

- 1 計画を立てる 子供と一緒に体験や探究の学び、活動について話し合い、計画を立てる。
※下部、学びのキーワードを参考に
① 学ぶ日 ② 学ぶ場所 ③ 学ぶこと
- 2 届 け 出 る 学校から指定された方法で、期限までに届け出る。
- 3 くまなびの日 子供と一緒に、校外で体験や探究の学び・活動を行う。
- 4 振 り 返 る 学んだことについて子供と話し合ったり、次の計画を考えたりする。

■学びのキーワード■
見て学ぶ：歴史 科学 文化 史跡 環境 防災 美術 読書 等
ふれあい学ぶ：自然 動物 植物 伝統文化 国際交流 等
体験して学ぶ：農業 漁業 林業 ものづくり スポーツ 音楽 等
その他の学び：SDGs DX 等

命を守る学習

今回は「地震・津波」からの避難をもとに命の学習を進めました。事前に避難の方法、怪我の防止などについて学級で学んだ後、ものすごいサイレンの音とともに「地震発生」から身を守る行動。そして「津波警報発令」から第一避難所への全員避難という行動の流れでした。避難では急な坂を駆け上がり、息も切れ切れでしたが全員無事に避難することができました。「よくできた」「全部できた」「ハナマルでした」とのびっ子全員が自己評価できました。緊張しましたが、全員の命が守られたことに嬉しさを感じた時間でした。



地震から身を守る行動



津波からの避難



避難完了

給食は

災害発生時を想定した防災メニューでした。パック詰めされたカレーライスとミルクパン、牛乳です。有事の際を考えれば、食事がとれるだけでもありがたいことです。のびっ子たちは、いつもと違った給食でしたが、おいしそうに非常時の食事をいただいていた。とてもいい体験、学びになりました。



非常食をいただきました

交通教室

も実施しました。安全協会のご支援により、校内で自転車の乗り方をはじめ、交通ルールについて学びました。運動場に交差点が描かれ、自動車も登場し、街中の道路が再現されました。のびっ子たちは、安全確認しながら、交通ルールを守る行動についてしっかり学びました。歩行者、車両への高い安全意識をもって生活することが自分と他者の命を守ることになることを深く感じた時間となりました。



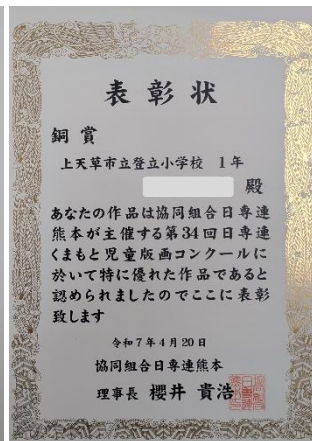
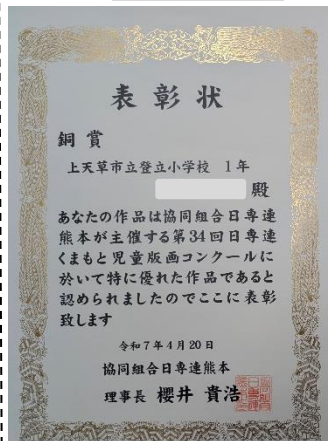
安全協会の方々との学び

おめでとう

児童版画コンクール（日専連熊本主催）で「銅賞」に輝いたのびっ子です。一年生時の作品が表彰されました。

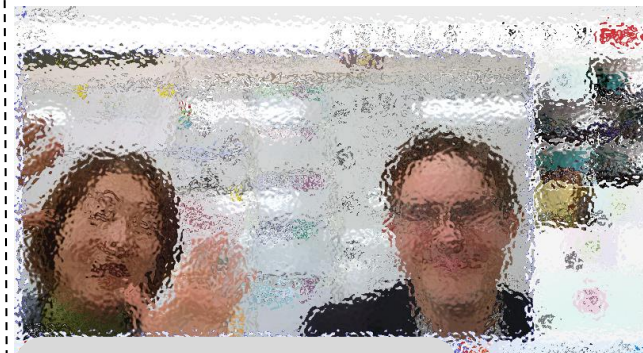
くん(2年生)

くん(2年生)



イングリッシュ・デー

新しいALTフィン先生と竹内先生による外国語の学習が始まりました。給食の時間には、外国の文化(今日の話題は「イースター」)について英語で紹介がありました。愉快的フィン先生と竹内先生にのびっ子たちも楽しみながら英語の学びを深めました。本年度から台湾の瑞濱小学校と交流が始まります。英語を共通の言語として互いの生活や文化を紹介し合います。



イングリッシュ・デーは、毎週金曜日を該当日として、学校生活でのコミュニケーションを英語で行う日です。



のびっこ子供会議

が開かれました。のびっ子会が主催し、児童会活動の活動計画について伝え合い、理解し合う活動を行いました。各委員長さんは、多くの質問に、優しく、そして、わかりやすく答えていました。さすがのびっ子リーダーです。会議の最後には、6年生から「地域へあいさつの輪を、どう広げていくか。みんなで考えてみましょう。」という問いかけがありました。全員で真剣に考えました。そして、出した結論です。「守っていただいていることへの感謝の気持ちをもって、誰よりも早く、すすんであいさつしましょう。」というものです。のびっ子たちの「すすんで、自分で、自分たちで活動」がどんどんと深まっています。

